



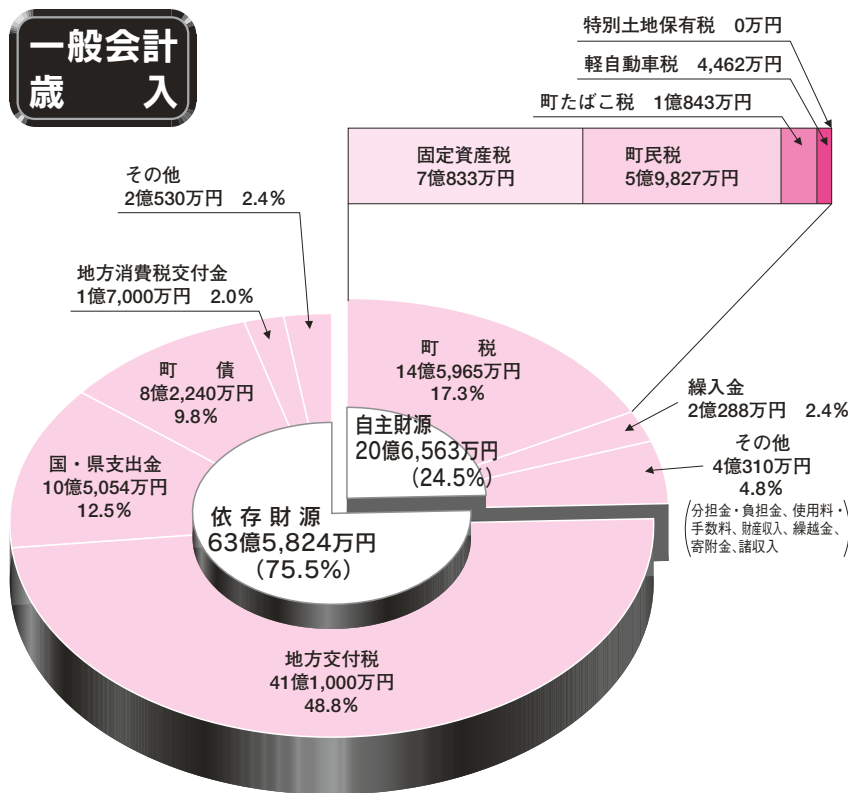
先生だっ
いい好き!

4月から民営化された川内保育園にて

◆主な内容◆

- ・平成19年度当初予算 ————— ②③
- ・住民税改正 ————— ④
- ・保育園保育料の半額化 ————— ⑤
- ・新学校給食センター完成 ————— ⑤
- ・地域ハツラツ「成年後見人制度」——— ⑥
- ・町議会 第33回定例会 ————— ⑥
- ・町職員の人事異動 ————— ⑧⑨
- ・児童手当制度拡充 ————— ⑩
- ・農作業標準賃金・標準小作料 ————— ⑪
- ・郷土探訪「五戸地方の馬談義(月)」——— ⑫

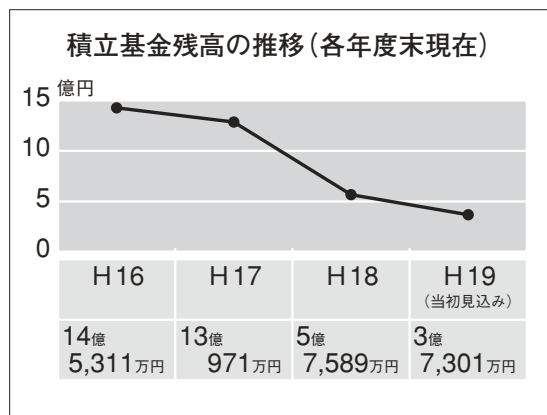
平成19年度の町の当初予算をお知らせします。国・地方を通じた厳しい財政状況から、一般会計予算は84億2,387万円で、前年度当初に比べて4億5,983万円の減（5.2%減）の緊縮型予算となりました。



歳入
自主財源が歳入の約25%と乏しく、国からの地方交付税に財源の多くを依存している当町は、同交付税の削減により厳しい財政状況に置かれています。

このような中、これまで歳入不足は財政調整基金などの積立金を取り崩して補ってきました。今年度も基金から2億円余りの繰入金を見込まざるを得ず、現在あるほとんどの基金を取り崩しての予算編成となりました。倉石村との合併による効果が大きく現れるのは、合併後4、5年先。町財政はここ1、2年が正念場となります。ここを乗り越えることができれば、各施設の民営化や職員削減など、これまで進めてきた行財政改革の効果が徐々に現れ、財政的に明るさが見えてくる予測されます。

衛生費	農林水産業費	消防費	議会費	商工費	災害復旧費	その他
35,244円 [-9,729円]	24,984円 [-3,219円]	17,350円 [+10円]	6,828円 [+161円]	3,441円 [+427円]	70円 [+16円]	253円 [-17円]
ごみ処理、公衆衛生、健康づくり、斎場運営のため	農林業振興のため	消防、防災のため	議員報酬、議会運営のため	商工業・観光振興のため	災害復旧対策のため	労働費、諸支出金、予備費



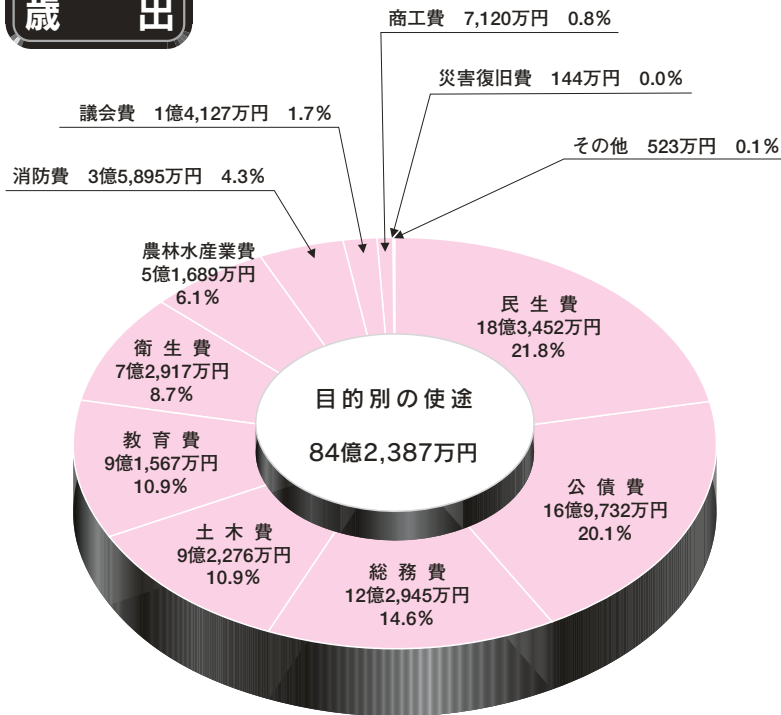
特別会計	歳入・歳出	金額 (万円)
老人保健	歳入・歳出	23億2,328万円
国民健康保険	歳入・歳出	27億7,533万円
介護保険	歳入・歳出	18億466万円
下水道事業	歳入・歳出	6億4,667万円
農業集落排水処理施設事業	歳入・歳出	9,433万円
簡易水道事業	歳入・歳出	8,090万円
国民健康保険直診勘定	歳入・歳出	1億4,819万円
住宅用地造成事業等	歳入・歳出	5,205万円
企業会計	収益的収入	24億8,109万円
病院事業	収益的支出	30億3,397万円
	資本的収入	1億7,419万円
	資本的支出	2億5,518万円

※不足額は一時借入金で措置

用語解説




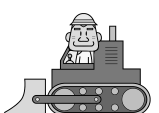

【自主財源】町が集める収入【町税】町民の皆さんが町に納める税金【繰入金】基金などの積立金から取り崩したお金、または他の会計から移動したお金【分担金・負担金】法令や契約に基づいて町に支払われるお金【使用料・手数料】町の施設の使用料や証明書などの交付手数料【依存財源】国や県などからの収入【地方交付税】所得税など国の税金の一部を、国や県や市町村に交付するお金。使い道の指定はありません【国・県支出金】国や県が、市町村に交付するお金。国や県から委託された事業や特定の工事のために使われます【町債】町が国や銀行から借り入れるお金

一般会計
歳出



歳出
社会情勢の変化に伴い複雑多様化する行政需要ですが、それらすべてに 대응するには限界があることを踏まえ、住民の皆さんとの協働によるまちづくりをさらに推し進めます。歳出を徹底的に見直して抑制し、限られた予算の中で施策の緊急性や優先度を選択する「集中の視点」で、予算を重点事業などに集中・効率的に配分しました。

ベッドタウン構想・住宅建設・町道整備・上下水道整備などによる住環境の充実、保育園保育料の半額化などによる少子化対策を重点的に進めるため、前年度に比べ土木費、民生費を増額しました。なお、学校給食センターが完成したため、教育費は大幅に減額となっています。

町民1人当たりに使われるお金		民生費	公債費	総務費	土木費	教育費
19年度 [前年度比]	407,167円 [-15,625円]	88,671円 [+4,412円]	82,040円 [+37円]	59,425円 [-562円]	44,602円 [+14,942円]	44,259円 [-22,103円]
[1世帯当たりでは1,216,443円 前年度比 -69,745円]						
※「町民1人(1世帯)当たりに使われるお金」 =「一般会計歳出予算額」÷「平成19年 4月1日現在の町の人口(世帯数)」		高齢者・障がい者・児童福祉のため	国などへの借入金の返済のため	職員給与、庁舎管理、戸籍管理、徴税、広報などのため	道路整備、都市計画、除雪などのため	学校管理、教育・文化・スポーツ振興などのため

一般会計の主な事業

潤いのあるまちづくり

- ・ベッドタウン推進事業…………… 2億9,179万円
- ・住宅建設事業…………… 1億8,259万円
- ・町道整備事業…………… 1億5,681万円
- ・除雪対策事業…………… 4,597万円
- ・上下水道整備事業…………… 2億5,407万円
- ・適正な廃棄物処理とゴミ減量対策事業…………… 1億7,382万円

生きがいのあるまちづくり

- ・知的障がい者施設訓練等支援事業…………… 1億1,443万円
- ★障がい者自立支援給付事業…………… 4,743万円
- ★地域生活支援事業…………… 2,028万円
- ・保育園児童運営費…………… 3億8,371万円
- ★保育園入所児童保護者負担金を50%軽減…………… 5,717万円
- ★後期高齢者医療広域連合負担金…………… 645万円
- ・各種検診事業…………… 3,956万円
- ・生涯スポーツ振興事業…………… 3,969万円

やすらぎのあるまちづくり

- ・非常備消防団運営事業…………… 5,780万円
- ・まちづくり主要プロジェクト推進事業…………… 514万円
- ・地域振興基金積立事業…………… 1億1,100万円

活力のあるまちづくり

- ・強い農業づくり交付金事業…………… 1,001万円
- ★蛭川土地改良区基盤整備事業…………… 913万円
- ・五戸南地区中山間地域総合整備事業…………… 3,064万円
- ・商工振興事業…………… 4,786万円
- ★地域観光資源活性化補助金…………… 1,000万円
- ・生活路線バス運行維持事業…………… 2,495万円

心豊かなひとづくり

- ・奨学金貸付事業…………… 4,938万円
- ・語学指導外国青年招致事業…………… 1,138万円
- ・町民文化講演会事業…………… 443万円

★印は、新規事業

平成19年度からの住民税が変わります

住民税とは、市区町村民税と都道府県民税（五戸町であれば、町民税と県民税）を合わせた一般的な呼び名です

国から地方へ 税源移譲が行われます

税源移譲とは、納税者が国に納める税金（所得税）を減らし、地方自治体に納める税金（住民税）を増やすことで、国から地方へ税源を移すことです。

一律10% 住民税所得割の税率が統一されます

これまで3段階だった住民税所得割の税率が、課税所得の多少にかかわらず一律10%に変わります。これに伴い、所得税の税率も変わります。

住民税	18年度まで				→	19年度（19年6月課税分）から				
	課税所得金額	町民税	県民税	合計		課税所得金額	町民税	県民税	合計	
	200万円以下	3%	2%	5%		→	一律	6%	4%	10%
	700万円以下	8%	2%	10%						
700万円超	10%	3%	13%							

所得税	18年分まで		→	19年分〔確定申告者は20年2・3月申告分〕 〔給与所得者は19年1月源泉分〕から	
	課税所得金額	税率		課税所得金額	税率
	330万円以下	10%		195万円以下	5%
	900万円以下	20%		330万円以下	10%
	1,800万円以下	30%		695万円以下	20%
	1,800万円超	37%		900万円以下	23%
		1,800万円以下	33%		
		1,800万円超	40%		

所得税と住民税を足した合計の負担額は、税源移譲によっては基本的に変わりません。ただし、下記の点も改正されていますのでご注意ください。

定率減税の廃止

住民税・所得税ともに、暫定的な措置として導入された「定率減税」が廃止されます。

住民税	17年度	18年度	19年度から
	所得割額の15%を減税（上限4万円）	所得割額の7.5%を減税（上限2万円）	廃止
所得税	17年分	18年分	19年分から
	税額の20%を減税（上限25万円）	税額の10%を減税（上限12万5千円）	廃止

老年者の非課税措置の廃止

18年度から、65歳以上で前年の合計所得金額が125万円以下の方に対する住民税の非課税措置が廃止されました。なお、昭和15年1月2日以前生まれの方には、右の経過措置が適用されます。

S15.1.2以前生まれで、前年の合計所得金額が125万円以下の方	
18年度	所得割額と均等割額の1/3を課税
19年度	所得割額と均等割額の2/3を課税
20年度から	全額課税

問い合わせ先 役場税務課 ☎ 62-2111 内線123・124



町長に入賞を報告する（前列左から）伊藤さん、塚原さん、奥寺さん

3月11日に東京都で行われた「全国優秀吟者吟道大会」連吟の部で、五戸町の塚原夢岳（本名・ちね子）さん、伊藤鐘岳（同・昭子）さん、奥寺連岳（同・淳子）さんの3人が5位に入賞しました。連吟は3人で1つの漢詩を吟ずるもの。1人で吟じているかのように3人の息を合わせる技が求められます。所属するみちのく吟詠会での内部選考、県大会、北東北3県の大会を勝ち抜いた3人。全国大会には5回目の出場ですが、これまで入賞経験がなく、今回念願かなっての入賞を果たしました。

詩吟 全国大会で5位入賞

進めています

合併まちづくり計画

町が進める合併まちづくり計画（主要プロジェクト）のうち、「低保育料推進プロジェクト」と「学校給食センター整備プロジェクト」の2つが所要の準備を終え、4月から本格稼働しました。

保育料を半額化

少子化対策の一環として、保育園保育料を倉石村との合併時と比べ半額化しました。半額化には町立保育所の運営経費削減が不可欠です。このため町では、合併時に4つあった町立保育所の統廃合・民営化を進めてきました。



川内保育園の開園・入園式

昨年4月に倉石保育所（現倉石保育園）を民営化。今年3月で浅田保育所を廃止。4月から上市川保育所に

切谷内保育所を統合し「川内保育園」として民営化しました。川内保育園は、ひばり保育園を運営する社会福祉法人幸招会によって運営されます。

統廃合・民営化の完了を待たず、平成16年10月から前倒しで「25%軽減」を行っていましたが、統廃合・民営化がすべて完了したことにより4月から半額化を実施しました。なお、浅田保育所の跡地は浅水活性化センター駐車場、切谷内保育所の施設は児童クラブ館として利用します。

新学校給食

センター完成

町立学校給食センターの老朽化に伴い、倉石石沢に建設



完成した給食センター外観と調理の様子

を進めていた新給食センターがこのほど完成し、4月から業務を開始しました。

食の安全性、衛生面、快適性、環境に配慮したオール電化方式を採用した最新の給食センターです。近年の食中毒対策として、汚染区域と非汚染区域の区分および分室化による徹底した衛生管理がなされています。

総事業費は約6億1,000万円、合併特例債などを充当しました。町内12の小中学校に1日約1,900人分の給食を供給します。

旧給食センター跡地には町営住宅を建設する計画で、今年度解体工事を行います。

広報五戸を刷新しました

町では、今年度から町民カレンダーを廃止し、広報紙に毎月のカレンダーを掲載します。広報紙は、表紙とカレンダー掲載ページをカラー化、ほかの記事についても2色印刷になりました。

カラー化により広報紙の印刷経費は増えますが、町民カレンダーと合わせた経費は減額となります。平成17年度と

比べると、18年度は一時的に約300万円、19年度以降は毎年約100万円が節減されます。（表参照）

また、従来の町民カレンダーは年1回発行のため、3月時点で開催日が決まっている行事しか掲載できませんでした。月ごとの発行になり、より多くの行事を掲載できるようになりました。

自治会への加入を

お願いします

町では各自治会長を「行政連絡員」に委嘱し、広報紙などの配布・回覧をお願いしています。自治会に未加入の世帯には、広報紙などが届かない場合があります。広報紙は役場・各支所などの窓口にも備えています。地域づくりを進めるためにも自治会加入にご協力をお願いします。

問 役場総務課

TEL 6217950（直通）

予算年度	区分	基本ページ数	1ページ単価	金額	計 []は対17年度
H17	広報紙	12(墨1色)	24,150	3,477,600	6,608,700
	町民カレンダー・健診のお知らせ (H18年度版)			3,131,100	
H18	広報紙	12(墨1色)	24,150	3,477,600	3,674,475 [△2,934,225]
	健診のお知らせ (H19年度版)			196,875	
H19	広報紙 (カレンダーを毎月掲載)	16 (カラー4 2色12)	28,087.5	5,392,800	5,584,425 [△1,024,275]
	健診のお知らせ (H20年度版)			191,625 (予算額)	

※広報紙の金額は、比較のため「基本ページ数×1ページ単価×12月」で計算しています。実際には月によってページ数が増減することがあります。



成年後見制度って、なに？

成年後見制度は、加齢や疾病などにより主体的に判断していくことが困難になった方に対して、財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれたりすることがないように、法律面や生活面で支援する身近な仕組みです。

こんなときに利用できます

一人暮らしの老後を安心して過ごしたい。

施設などに入所するための契約をしたり、入所費用を払ってもらいたい。

今まで頑張って貯めたお金をこれからどう管理していけばいいのか？



使わないのに高額な健康器具を買ってしまった。

……など

この制度には「法定後見制度」と「任意後見制度」があります

法定後見制度……判断能力の程度や、保護がどこまで必要なのかによって「補助」「保佐」「後見」の3つの利用の仕方があります。柔軟に工夫できるので、利用する人に合ったメニュー作りが重要です。

任意後見制度……今・将来のために「支援する人」「支援内容」を決めておきます。将来（今からでも）望みどおりの支援を受けることができます。

問い合わせ先 五戸町地域包括支援センター（役場介護保険課内） ☎ 62-2111 内線265

議会ニュース

町議会定例会（第33回）が3月8日から15日まで8日間の会期で開催されました。この議会では、平成19年度当初予算など48件の議案が審議され、原案のとおり可決されました。

今回の議会で決まった主なものを紹介します。

▼町道の路線の廃止について、町道の路線の認定に旧倉石村の道路台帳整理により、新たに路線を整理統合しました。

▼五戸町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例

▼五戸町長期継続契約を締結することができる契約の性質上、翌年度以降にわたる契約を締結することが、円滑な事務の遂行にとって適切と思われるものを定めました。

▼五戸町町長等の給与の特例に関する条例（一部改正）、五戸町教育委員会の教育長の給与の特例に関する条例（一部改正）

▼五戸町町長等の給与の特例に関する条例（一部改正）、五戸町教育委員会の教育長の給与の特例に関する条例（一部改正）

行財政改革の一環として、町長・副町長・教育長の平成19年度における期末手当を、前年度に引き続き20%減額することとしました。

▼五戸町職員の給与に関する条例（一部改正）

国家公務員の給与改定に準じ、職員の扶養手当と管理職手当の額を改正しました。

▼五戸町在宅介護支援センター条例（廃止）

五戸町地域包括支援センターを設置することから、五戸町在宅介護支援センターを廃止しました。

▼五戸町斎場設置条例（一部改正）

燃料費の高騰、施設の年数経過による維持修繕費の増加などに対応するため、利用者負担をおおむね2倍に引き上げました。



五戸総合病院

地域総合医療の拠点に



●五戸総合病院医師一覧表（5月）

診療科	職名	医師名	備考
内科	副院長	新井田修久	
	科長	田口 順	
循環器 (糖尿病)	副院長	對馬 清人	
	非常勤	東山 明弘	水曜日
外科	非常勤	三浦 昌人	木曜日
	院長	大根田 昭	第1・3火曜日
産婦人科	非常勤	蝦名 宣男	
	副院長	原田 昭彦	
小児科	非常勤	(東北大学)	
	科長	井戸川敏彦	
整形外科	非常勤	笹野 拓也	第2・4金曜日
	科長	(弘前大学)	
脳神経外科	非常勤	三上 靖隆	
	科長	(弘前大学)	金曜日・土曜日 (医療技術局長)
眼科	非常勤	藤原 貴光	木・金曜日
	非常勤	浦上千佳子	木曜日
耳鼻科 いんこう科	非常勤	広瀬 由紀	月曜日
	非常勤	袴田真理子	火曜日・木曜日
皮膚科	非常勤	阿部 尚央	第2・4金曜日
	非常勤	(東北大学)	月・木曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。
※都合により変更になることがあります。

●3月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,581 (4,579)	628 (652)	759 (744)	1,126 (1,089)	567 (364)	795 (882)	2,062 (2,026)	792 (773)	217 (237)
入院	3,133 (3,114)	401 (624)	234 (342)	50 (43)	57 (83)	0 (0)	395 (552)	582 (609)	0 (0)	4,852 (5,367)	
4月からの延患者数	外来	51,893 (52,621)	7,534 (8,065)	8,214 (8,120)	11,953 (12,052)	4,844 (4,522)	7,203 (8,515)	23,290 (23,733)	8,870 (8,511)	2,304 (2,387)	126,105 (128,526)
	入院	33,294 (33,609)	4,821 (5,086)	3,107 (3,589)	451 (486)	611 (716)	0 (0)	5,555 (6,808)	5,082 (5,475)	0 (0)	52,921 (55,769)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

文芸部のく

〈川柳〉

見えずとも心の笑顔家族の和
子も孫も初子の時は賑わいて
宝だと師に言われし事永久の宝に
雪も消え今年もやるぞ背を伸ばし
農作業進んでやれば歓喜湧く

沢田 良子 (上市川)
藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)
久保田玲子 (菖蒲川)
北野 小雪 (浅水)
本田 昭雄 (館町)

〈俳句〉

やっとな春心身ともに軽々と
鳥谷部せぬ (ひばり野)

〈短歌〉

かたき土ものともせずにおしわけて
いぶく花ばなひとしおうつくし
なつかしき夜空の星を仰ぎ見し
見惚れ見惚れし思い出の夜
お元氣逢う人毎のご挨拶
年齢の重さを感じて生きる
地の中の闇に安らぐ長芋は
底いめぎして太く伸びゆく
ある日ふと老の兆しに迷う時
雨降りあがりの木々は生き生き
ねこやなぎ銀色の毛なみ艶やかに
五戸川辺を飾りこころも和み
幼な日に娘に縫いやりしメリンスの
単衣の端切れ手に懐かしく

高谷 トヨ (上大町)
橘 ミネ子 (北市川)
田代十志男 (上市川)
若松 忠雄 (下毛沢向)
瀬川 きゑ (下大町)
佐々木はるの (中市川)
高嶋 春松 (野月)
高谷部せぬ (ひばり野)

●皆さんの作品を「文芸部のく」に発表してみませんか。
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
お待ちしております。

平成19年4月1日付で町職員の人事異動を行ないました。異動者は87人で定年等退職者は19人。新採用は行政職1人（地域包括支援センター設置のための社会福祉士）、医療職7人の計8人です。

技能職

総務課 自動車運転技術員	大久保 敏 明	(倉石支所 自動車運転技術員)
介護保険課技能主事 (地域包括支援センター担当)	秋 元 敦 子	(介護保険課技能主事)
介護保険課技能主事	高 谷 恵 子	(福祉課技能主事)
建設課自動車運転技術員	大 内 孝 三	(総務課 自動車運転技術員)
建設課自動車運転技術員	川 村 司	(総務課 自動車運転技術員)
建設課自動車運転技術員	鈴 木 正 人	(教育委員会社会教育課技能主事 (スポーツ振興公社担当))

医療職

介護保険課長補佐 (地域包括支援センター担当)	中 里 みつ子	(介護保険課長補佐 (介護認定調査担当))
介護保険課主任保健師 (地域包括支援センター担当)	晴 山 正 子	(福祉課主任保健師)
総合病院技師長 (5級格付け)	松 居 伸 一	(総合病院技師長)
総合病院技師長 (5級格付け)	竹 洞 義 信	(総合病院技師長)
総合病院副技師長	豊 田 光 枝	(総合病院主任技師)
総合病院副技師長	晴 山 祐 一	(総合病院主任技師)
総合病院総看護師長	荒屋敷 節 子	(総合病院副総看護師長)
総合病院看護師長	岩 井 夏 子	(総合病院副看護師長)
総合病院副看護師長	田 島 栄美子	(総合病院主任看護師)
総合病院副看護師長	川 村 由美子	(総合病院主任看護師)
総合病院副看護師長	高 松 真由美	(総合病院主任助産師)
総合病院主任看護師	山 田 市 子	(総合病院看護師)

派 遣

八戸地域広域市町村圏 事務組合	鈴 木 裕 之
青森県後期高齢者医療 広域連合	橋 本 智 春

新採用

【行政職】

介護保険課主事 (地域包括支援センター担当)	壬 生 洋
---------------------------	-------

【医療職】

総合病院看護師	中野渡 恭 子
総合病院看護師	竹ヶ原 啓 弘
総合病院助産師	佐 藤 邦 子
総合病院看護師	井 上 珠 里
総合病院看護師	川 村 真 輝
総合病院看護師	平 舘 加奈子
総合病院看護師	佐々木 麻衣子

退 職 (平成19年3月31日付)

【行政職】

金 澤 千年男	(参事・総務課長事務取扱)
細 川 克 之	(参事・福祉課長事務取扱)
立 花 陽 一	(参事・介護保険課長事務取扱)
高 谷 力	(参事・教育委員会社会教育課長事務取扱)
大 西 眞 一	(参事・教育委員会町立公民館長事務取扱)
中 村 節 男	(保健衛生課長補佐)
村 上 英 司	(川内支所長)
小 田 喜一郎	(浅田支所長)
大 沢 恵美子	(倉石支所主幹)
高 橋 寛 子	(税務課主幹)
大 西 恵 子	(倉石診療所主幹)
新井田 敏 子	(教育委員会図書館主幹)
川 村 由美子	(上市川保育所主任保育士)
山 本 葉 子	(上市川保育所保育士)

【技能職】

高 嶋 三 男	(建設課自動車運転技術員)
氣 田 勝 男	(建設課自動車運転技術員)

【医療職】

瓦 吹 綾 子	(総合病院総看護師長)
諸 道 洋 子	(総合病院看護師長)
戸 田 光 江	(総合病院主任准看護師)

新採用紹介



み ぶ ひろし
壬 生 洋

趣味：サッカー、
ドライブ

今年度から五戸町役場介護保険課（地域包括支援センター）に配属になりました壬生洋です。出身地は南郷で、以前は障がい関係のソーシャルワーカーとして働いていました。みなさまに「安心」で「相談しやすい」職員になれるよう頑張っていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

()は前職

参事・課長級

参事・総務課長事務取扱	大久保 興 一	(参事・企画振興課 まちづくり推進室長事務取扱)
参事・介護保険課長事務取扱	岩 井 孝 雄	(参事・上下水道課長 事務取扱)
福祉課長	佐々木 正 志	(福祉課長補佐)
上下水道課長	岩 部 義 穂	(建設課長補佐)
会計管理者・出納室長兼務	川 崎 謙 司	(出納室長)
教育委員会社会教育課長	角 濱 正 文	(農林課長補佐)
教育委員会町立公民館長	三 浦 俊 夫	(切谷内保育所長)

課長補佐級

福祉課長補佐	守 田 亮 一	(浅田保育所長)
保健衛生課長補佐	高 橋 勇 悦	(教育委員会学務課長補佐)
住民課長補佐	大 西 行 夫	(上下水道課長補佐)
農林課長補佐	橋 正	(出納室出納班長)
建設課長補佐	吉 岡 健 一	(建設課土木班長)
上下水道課長補佐	山 部 潤 治	(上下水道課工務班長)
川内支所長	三 浦 正 一	(住民課長補佐)
浅田支所長	山 崎 雅 子	(上市川保育所長)
教育委員会学務課長補佐	前 田 一 馬	(総合病院医事班長)

班長・主幹・総括主査級

総務課付(班長に昇任)	鈴 木 裕 之	(上下水道課主幹)
税務課住民税班長	馬 場 修 二	(福祉課福祉班長)
税務課固定資産税班長	豊 田 重 男	(教育委員会社会教育課 社会教育班長)
福祉課福祉班長	佐々木 弘 光	(税務課住民税班長)
介護保険課介護保険班長 (地域包括支援センター担当)	山 田 典 子	(福祉課高齢化対策班長)
農林課農村整備班長	藤 村 司	(企画振興課まちづくり 推進室新町整備班長)
建設課土木班長	新井山 誉 一	(税務課固定資産税班長)
上下水道課工務班長	山 下 淳	(建設課技幹)
総合病院医事班長	新井田 壽 弘	(農林課農村整備班長)
出納室出納班長	服 部 勤	(教育委員会学務課施設班長)
教育委員会学務課学務班長	高 橋 正 俊	(教育委員会学務課総務班長)
教育委員会社会教育課 社会教育班長	三 浦 昭 彦	(教育委員会社会教育課 社会体育班長)
倉石支所主幹	川 端 秀 子	(切谷内保育所主任保育士)
倉石支所主幹	手倉森 鈴 子	(切谷内保育所保育士)
倉石支所主幹	佐々木 啓	(農林課主幹)
福祉課主幹	赤 坂 春 子	(浅田保育所保育士)
福祉課主幹	川 口 正 子	(切谷内保育所保育士)
住民課主幹	高 嶋 千 恵子	(上市川保育所保育士)
農林課主幹	苦米地 恭 子	(浅田保育所保育士)

班長・主幹・総括主査級

建設課主幹	赤 坂 輝 子	(浅田保育所保育士)
建設課主幹	三 浦 郁 子	(浅田保育所保育士)
上下水道課主幹	三 浦 廣 志	(教育委員会学務課主幹)
倉石診療所主幹	川 村 雪 枝	(住民課主幹)
教育委員会学務課主幹	竹 原 文 子	(切谷内保育所保育士)
教育委員会社会教育課主幹	小 渡 むつ子	(切谷内保育所保育士)
教育委員会 学校給食センター主幹	三 上 保 彦	(教育委員会 町立公民館主幹)
教育委員会 町立公民館主幹	竹 洞 修 子	(上市川保育所保育士)
教育委員会図書館主幹	中川原 洋 子	(浅田保育所主任保育士)
総務課総括主査	手倉森 崇	(倉石支所総括主査)
税務課総括主査	早 狩 千 春	(切谷内保育所保育士)
福祉課総括主査	岩 崎 昭 子	(上市川保育所保育士)
介護保険課総括主査	上 山 貴 久	(住民課主査)
農林課総括技査	小 村 隆 幸	(建設課総括技査)
農林課総括主査	佐々木 衛	(介護保険課主査)
建設課総括技査	三 浦 武 寛	(上下水道課総括技査)
建設課総括技査	川 村 稔	(建設課技査)
上下水道課総括技査	小保内 一 典	(農林課総括技査)
総合病院総括主査	小野寺 克 仁	(総合病院主査)
教育委員会 学務課総括主査	黒 沢 満 尋	(教育委員会 学校給食センター総括主査)
教育委員会社会教育課総括主査 (スポーツ振興公社担当)	舩 沢 実	(総合病院総括主査)

主査級

財政課主査	町 屋 剛	(企画振興課 まちづくり推進室主査)
企画振興課主査	新井山 咲 子	(教育委員会 社会教育課社会教育主事)
企画振興課主査	高 谷 英 樹	(財政課主査)
税務課主査	野々宮 規 晋	(建設課主査)
税務課主査	寺 尾 大 輔	(企画振興課主事)
福祉課主査	三 浦 千 津子	(住民課主査)
住民課主査	土 嶺 忍	(八戸地域広域市町村圏 事務組合派遣)
住民課主査	中 里 ゆりえ	(福祉課主査)
教育委員会学務課主査	高 橋 明 美	(税務課主査)

主事級

総務課付	橋 本 智 春	(企画振興課主事)
建設課技師	越 後 大 祐	(教育委員会学務課主事)
総合病院主事	漆 館 誠	(税務課主事)
教育委員会 社会教育課主事	権現堂 珠 里	(農林課主事)

資格

危険物取扱者試験

●種別

甲種、乙種、丙種

●試験日

・八戸市

平成19年6月16日(土)

6月23日(土)

・十和田市

平成19年6月17日(日)

6月24日(日)

●願書受付期間

平成19年5月7日(月)から

5月16日(水)まで

●問い合わせ先

(財)消防試験研究センター

青森県支部

TEL 017-722-1902

●場所

倉石スポーツセンター

●参加料

無料

●申し込み方法

各開催日の3日前までに左

記へお知らせください。

※3回目以降の日程は、カレンダーに掲載します。

※用具はこちらで用意しますが、運動できる服装で室内靴をご準備ください。

●問い合わせ・申し込み先

教育委員会社会教育課

TEL 62-7965 (直通)

育児

放課後子ども教室推進事業

「子どもあそびの広場」

参加者募集!

わが町の子どものための健やかな成長を願う地域の方々や

指導スタッフやボランティアとして協力していただき、子どもたちとさまざまな遊びや

体験・交流活動を展開する「子どもあそびの広場」が、4月

11日から町立公民館を拠点に

始まりました。(3年目)

子どもたちの思いやりや行動力、協調性、生きる力など

「心の豊かさ」は学校生活だけでなく、

家族や同じ地域で暮らすたくさんの人たちとの触れ合いを通して得られるものです。

参加児童やボランティアサポーターを随時受け付けています。たくさんの方の参加をお待ちしています。

●問い合わせ先

教育委員会社会教育課

TEL 62-7965 (直通)

次世代育成支援行動計画の実施状況について

町では、子育てをしている

家庭や次世代を担う子どもの

成長を支援し、安心して子ども

を生み育てる環境を整備する

ため、五戸町次世代育成支援

行動計画を策定しています。

計画および平成17年度の実施状況は、福祉課で公表していますのでご覧ください。

●問い合わせ先

役場福祉課
TEL 62-2111 内線 255

催し

はじめてのバウンド テニス教室(全6回)

●日時

①平成19年5月17日(木)

②平成19年6月21日(木)

午後7時～9時

土曜セミナー

「漢字再入門!」

●日時

5月26日(土)から隔週土曜

日(計5回開催)

午後1時30分～3時

●場所

町図書館 視聴覚室

●講師

日本漢字能力検定1級

吉田 晶二 氏

※漢和辞典持参。当日申し込み先着40人。

●問い合わせ先

町図書館TEL 61-1040

児童手当制度が拡充されました

平成19年4月1日から児童手当制度が次のように拡充されました。

今回の変更については、特段の手続きは必要ありません。ただし、児童を養育していても申請しなければ支給されませんので、未申請の方は申請が必要です。(所得制限あり)

区分		改正前	改正後	備考
0～3歳未満	第1子、第2子	月 5,000円	月 10,000円	倍増
	第3子以降	10,000円	10,000円	変更なし
3歳以上	第1子、第2子	5,000円	5,000円	〃
	第3子以降	10,000円	10,000円	〃

※「第1子、第2子、…」は18歳未満の児童のみで数えます。

※3歳になった次の月から第1子、第2子の手当額は5,000円になります。

●問い合わせ先 役場福祉課 TEL 62-2111 内線 255

お知らせ

町長・県知事選挙が
6月3日に行われます

五戸町長選挙および青森県知事選挙は6月3日(日)投票日です。町長選挙立候補予定者説明会を次の日程で行います。

●日時
平成19年5月8日(火)
午前10時

●場所
役場3階 第1・2委員会室

●問い合わせ先
選挙管理委員会事務局
TEL 62-2111 内線 214

倉石診療所の
診療日時が変わります

6月1日から次のように変わります。なお、診療科は内科・小児科・皮膚科・胃腸科です。

●診療日時
月～土曜日(水曜日除く)
午前9時～午後4時30分

※土曜日の診療時間が午後4時30分まで延長となり、代わりに水曜日が休診となります。

ます。日曜祝日、年末年始はこれまでどおり休診です。

●問い合わせ先
倉石診療所
TEL 77-3111

民生委員・児童委員は
あなたの身近な相談相手

「介護に疲れている」「子どもが家に引きこもりがち」など、私たちを取り巻く心配ごとの種は尽きません。「民生委員・児童委員」は、そんな心配ごとを解決していく地域のボランティアです。困ったときはお気軽にご相談ください。

●問い合わせ先
役場福祉課
TEL 62-2111 内線 252

商業統計調査

全国の卸売業、小売業を営むすべての事業所が対象になります。

ご協力をお願いします。

平成19年6月1日

経済産業省 青森県 五戸町

農業

農地の買受人募集

大字倉石石沢字石沢後184
田 1,943㎡

●申し込み期限
平成19年5月18日(金)

●問い合わせ・申し込み先
農業委員会事務局

TEL 62-2111 内線 431

平成19年度五戸町農作業標準賃金

種目	基準単位	賃金(円)	種目	基準単位	賃金(円)		
水	あぜ塗り(機械)	1 m	30	畑	耕起(機械)	10 a	3,000
	耕起(〃)	10 a	4,000		長芋掘(人手)	8時間	4,880
	代かき(〃)	〃	5,000		トレンチャー	1 m	35
	植	人手	8時間	4,880	葉タバコ	8時間	4,880
		機械	10 a	5,000	にんにくマルチャー	10 a	3,000
	除	草	8時間	4,880	にんにく	8時間	4,880
田	刈	人手	〃	4,880	一般作業	〃	4,880
		バインダー(ひも除き)	10 a	5,000	せん定	〃	9,000
	脱	人手	8時間	4,880	摘果・袋かけ	〃	4,880
		機械	10 a	5,000	除袋・葉摘み	〃	4,880
穀	コンバイン	10 a (結束付)	11,000	樹	収 穫	〃	4,880
		10 a (結束なし)	10,000	参	たい肥散布機(積込み含む)	10 a	5,000
摘	・20歳～70歳を基準とします。(男女同額、賄いなし) ・この賃金は、ごく普通の農地についての賃金です。地域その他の実情などを考慮し、この額を基準として両方で協議のうえ決めてください。						

標準小作料をお知らせします

農地の区分	標準小作料(10a当たり)	備考
水田	A地区(上田)	17,000円 基準収量 570kg
	B地区(中田)	10,000円 基準収量 540kg
	C地区(下田)	5,000円 基準収量 480kg
畑	上	20,000円 長芋・にんにく・葉タバコ等作付適地
	下	9,000円 その他一般作物作付地

※A地区(上田)…五戸川流域のほ場整備済田、浅水川流域の扇田、野沢、岩ノ脇、豊間内、志戸岸、石沢、中市地区ほ場整備地区およびこの地区以外であって基準収量が10a当たり570kg以上の水田
 ※B地区(中田)…浅水川流域の浅水、手倉橋、又重地区ほ場整備地区、ほ場整備済の沢田およびこの地区以外であって基準収量が10a当たり540kg以上570kg未満の水田
 ※C地区(下田)…A・B地区に属さないその他の地域であって基準収量が10a当たり540kg未満の水田

●問い合わせ先 農業委員会事務局 TEL 62-2111 内線 431

郷土探訪

五戸地方の馬談義② セリ市と駒踊り

【五戸馬のセリ市】

セリ（扱・糶）は競って値段をせり上げることから出た言葉だという。五戸地方では馬のセリを「おせり」と呼んでいた。「扱」は南部地方で当てた字らしい。十和田市の中扱ちゅうせりの名が今も残っている。

セリ駒の起源を訪ねても五戸地方の文献には判然としない。寛文二年（一六六二年）、盛岡藩の役人佐羽内又蔵、斉藤三四郎の両人が藩庁から出張したとあるので、セリ駒制度の始まりと推考される。盛岡を中心に北は総称「奥地」といった。①沼宮内から北福岡までを「奥」②福岡から五戸管内を「中奥」③五戸から七戸、野辺地、田名部は「北」。そのうちでもセリ市が最も盛んだったの



馬町（博労町）蒼前神社に奉納された絵馬

が五戸と七戸で、馬数や馬品が極めて良かった。

二歳駒のセリ市では、各地からばくろう（馬喰・伯樂・博労）が五戸に集って競売する。

売れると金額に対して部割金を納める。このセリ市の金銭は五戸代官所が世話する。盛岡からの役人には給料が支払われるが、五戸代官所の人々には駒一頭

につき一・二文の部割を徴収して渡す方法がとられた。藩政末期まで、何回となく五戸

馬の改めが行われたと古書に出ている。

セリ市はどこで行われたか定かではない。（上大町や川原町の説もあるが不明）

三戸郡町村誌（昭和十九年発行）には「宝曆のころ（一七五一年）、牧場馬を淘汰するため馬商を集めて売り払ったのがセリの始まり」とあるが研究者によつて起源が異なる。

【駒踊りの由来】

八十年前の三戸郡誌は駒踊りの由来を次のとおり書く。野沢村大字西越字釜坂の牛頭天王ごとうてんのうという祠ほくらがあった。この社殿は壮麗なるものであったが、明治の神仏分離令によつて破棄され、今はその跡に小型の祠が建っている。三百年ほど前、この土地を管理する盛岡藩士山田仁左衛門。この土地では旦那様と呼ばれ、この牛頭天王を祭るため、七頭の駒像を作っていたと土地の人々は言い伝えている。

鹿毛、栗毛、芦毛など七種の毛色に作った駒は近年まで残っていたが山火事に遭い、今の駒はその後新調したものである。古文書では「駒踊は

旧南部藩の野馬取なまとりに擬えて組織せるもので、由来創始年代の記録によるべきものがない。享保年間、盛岡藩士吉田有之助、吉田嘉左衛門の両人が発起となり、農閑の娯楽として組織せりという。そもそも野馬制は永正（一五〇四―二〇年）より旧藩では軍馬繁殖法の一法として実施せるものにして常に五戸地方の広野に放牧をなしたりと…（以下略）



石沢の駒踊り（大正時代）

釜坂の駒踊りは細々と続けている。石沢のほか、切谷内にもあったがその由来は一切伝わらず今に至っている。藩政末期から明治中期にかけて各地に神社や馬の墓もできた。馬の飼育者が絵馬を奉納、祈願しており、荒町や博労町、又重の館町などの駒形神社に多く残されている。五戸町文化財審議委員長 三浦 榮 一

あたたかい善意

■人材育成基金として

若柳流柳永会（若柳竹永会主）から10万円

■文化財の寄贈

熊谷隆次氏（青森県史編さん調査研究員・八戸市在住）から「菊万古文書」馬代金収入簿ほか一式

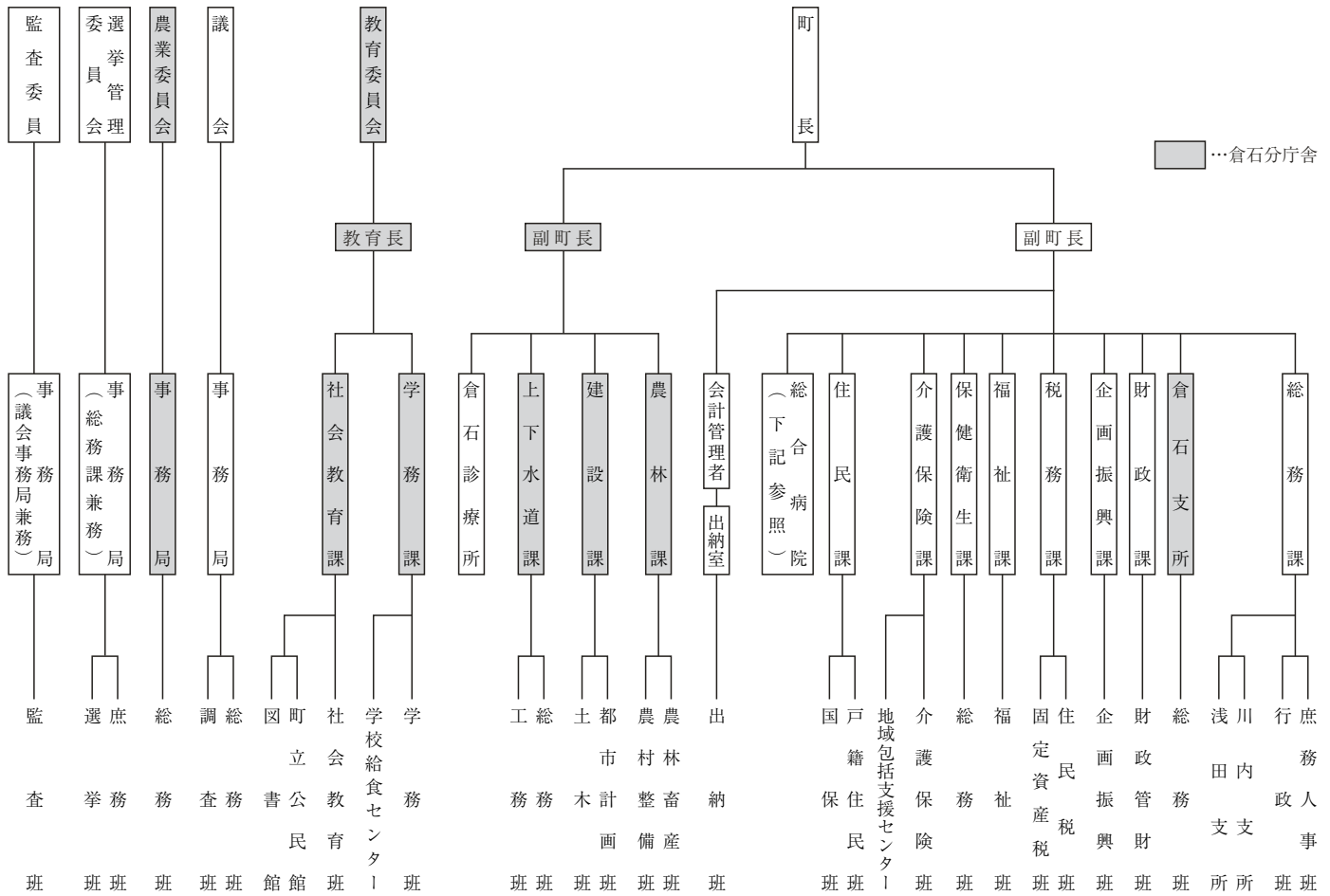


町の人口

		(前月対比)
男	9,983人	(-56)
女	10,706人	(-53)
総人口	20,689人	(-109)
世帯数	6,925世帯	(-9)
平成19年4月1日現在		

五戸町行政組織機構図

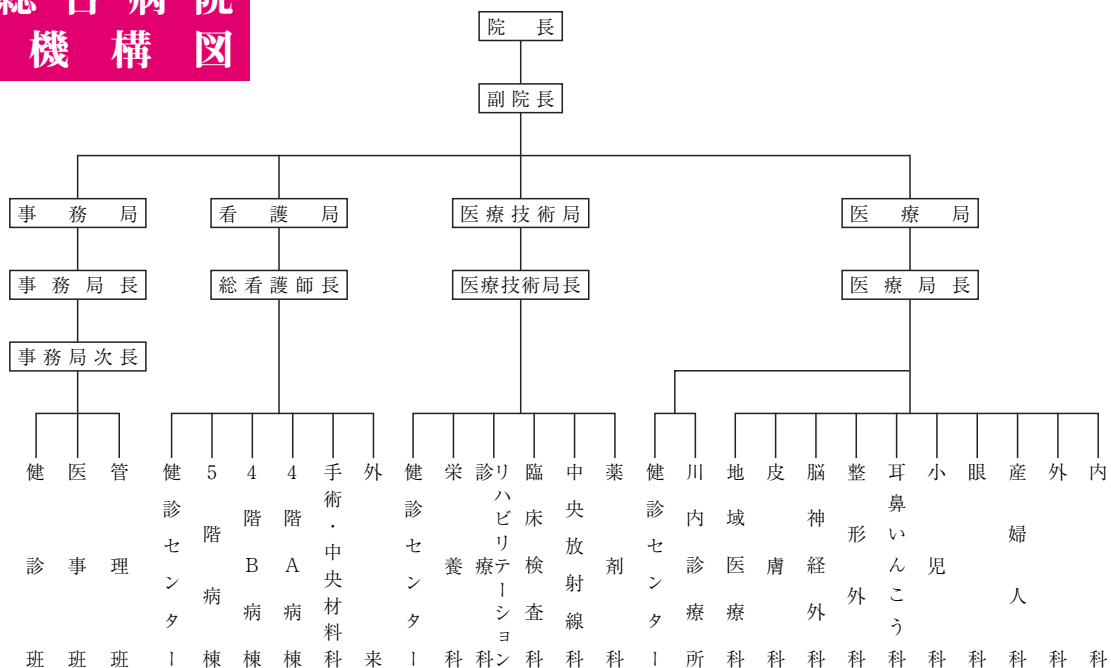
(平成19年4月1日現在)



ここが変わりました

- 地方自治法の一部改正に伴い、4月1日から「助役」の職を「副町長」に改めました。また、収入役制度を廃止し、代わりに一般職員の「会計管理者」を置きました。
- 町立保育所を統廃合・民営化しました。
- 企画振興課の「まちづくり推進室」を廃止しました。
- 介護保険課に「地域包括支援センター」を設置しました。

五戸総合病院 組織機構図



献血

ご協力ください!!



「ブラット君」

成分献血 希望者募集中

6月7日(木) 役場

予約制となっていますので、希望する方は6月1日(金)までに役場保健衛生課へ

春の全国交通安全運動

油断せず いつも心に 初心者マーク

運動の重点

- 1 子どもと高齢者の交通事故防止
- 2 飲酒運転の根絶
- 3 自転車の安全利用の推進
- 4 後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

今月の納期

納期限 5月31日(木)

軽自動車税 全 期

固定資産税 第1期

日	記念日等	行 事 等		
17 木		● みんなの保健室（健康相談）	13:00～15:00	役場保健衛生課
		● はじめてのバウンドテニス教室	19:00～21:00	倉石スポーツセンター
18 金				
19 土				
20 日	家庭の日			
21 月				
22 火		👶 2歳6か月児健康相談（16年11月生）	12:30～13:00受付	旧地域保健センター
		● 行政相談	13:00～16:00	倉石温泉
23 水		👶 麻しん・風しん混合予防接種	12:20～12:50受付	総合病院
24 木		● みんなの保健室（健康相談）	13:00～15:00	役場保健衛生課
25 金		👶 1歳6か月児健康診査（17年10・11月生）	12:30～13:00受付	旧地域保健センター
26 土		● 土曜セミナー「漢字再入門！」①	13:30～15:00	町図書館
27 日				
28 月		👶 三種混合〔ジフテリア 百日咳・破傷風〕予防接種	12:20～12:50受付	総合病院
29 火				
30 水				
31 木		● みんなの保健室（健康相談）	13:00～15:00	役場保健衛生課

春の全国交通安全運動

行事についての問い合わせ先 五戸町役場 ☎62-2111

2007年 5月 平成19年

月間メモ

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧期間 4/2～5/31 役場税務課
シートベルト・チャイルドシート着用強調月間
不正大麻・けし撲滅運動（～6月）
消費者被害防止月間
水防月間

日	記念日等	行事等
1 火		
2 水		
3 木	憲法記念日	<ul style="list-style-type: none"> ● 春季スポーツまつり（～6日） 五戸うまっこマラソン大会（ひばり野公園） 三戸郡下中学校ソフトテニス大会（ひばり野公園 雨天：五戸ドーム） 五戸地方卓球大会（五戸中学校体育館） 五戸地方ミニバスケットボール大会（倉石スポーツセンター）
4 金	みどりの日	<ul style="list-style-type: none"> 五戸地方ミニバスケットボール大会（倉石スポーツセンター） ● 五戸春まつり マツオスポーツ杯中学校サッカー大会（ひばり野公園） 11:00～15:00 小渡平公園
5 土	こどもの日	<ul style="list-style-type: none"> マツオスポーツ杯中学校サッカー大会（ひばり野公園） ● えほん工房「消しゴムスタンプ 五戸町商工会長杯争奪グラウンド・ゴルフ交流大会（小渡平公園） で母の日カードを作ろう」 10:00～12:00 町図書館
6 日		マツオスポーツ杯中学校サッカー大会（ひばり野公園）
7 月		<ul style="list-style-type: none"> 👩 BCG接種 12:20～12:50受付 総合病院
8 火		<ul style="list-style-type: none"> 👩 6か月児健康相談（18年10月生） 12:30～13:00受付 旧地域保健センター ● 行政相談 13:00～16:00 倉石コミュニティセンター
9 水		● 狂犬病予防注射 五戸地区
10 木		<ul style="list-style-type: none"> ● 狂犬病予防注射 五戸地区 ● みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場保健衛生課
11 金		<ul style="list-style-type: none"> ● 狂犬病予防注射 豊間内・浅田地区 👩 3か月児健康診査（19年1月生） 12:30～13:00受付 旧地域保健センター
12 土	民生委員・児童委員の日	● お父さんとお母さんの読み聞かせ教室 14:00～15:00 町図書館
13 日	母の日	
14 月		<ul style="list-style-type: none"> ● 狂犬病予防注射 上市川地区 👩 三種混合〔ジフテリア 百日咳・破傷風〕予防接種 12:20～12:50受付 総合病院
15 火		<ul style="list-style-type: none"> ● 狂犬病予防注射 切谷内・蛭川地区 👩 10か月児健康相談（18年7月生） 12:30～13:00受付 旧地域保健センター
16 水		👩 ポリオ（小児マヒ）予防接種 12:20～12:50受付 総合病院

こどもの読書週間

春の全国交通安全運動

2007年 6月 平成19年

月 間 メ モ

平成18年分所得証明書 平成19年度課税証明書	発行開始	6/1～	役場税務課・各支所
児童手当現況届提出期間			
まちづくり月間 男女雇用機会均等月間		6/1～6/30	役場福祉課・各支所

日	記念日等	行 事 等
1 金		
2 土		
3 日		● 五戸町長・青森県知事選挙投票日 7:00～20:00 町内各投票所
4 月		👤 三種混合〔ジフテリア 百日咳・破傷風〕予防接種 12:20～12:50受付 総合病院
5 火	世界環境デー	👤 6か月児健康相談（18年11月生） 12:30～13:00受付 旧地域保健センター
		● 人権相談（女性・子ども対象） 14:00～17:00 町立公民館
6 水		👤 BCG接種 12:20～12:50受付 総合病院
7 木		● 成分献血（要予約） 役場
		● みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場保健衛生課
8 金		👤 3か月児健康診査（19年2月生） 12:30～13:00受付 旧地域保健センター
9 土		● 三戸郡総合体育大会 主会場：五戸町
		● 土曜セミナー「漢字再入門！」② 13:30～15:00 町図書館
10 日	時の記念日	● 三戸郡総合体育大会 主会場：五戸町
11 月		👤 ポリオ（小児マヒ）予防接種 12:20～12:50受付 総合病院
12 火		👤 10か月児健康相談（18年8月生） 12:30～13:00受付 旧地域保健センター
		● 行政相談 13:00～16:00 倉石コミュニティセンター
13 水		👤 麻しん・風しん混合予防接種 12:20～12:50受付 総合病院
14 木		● みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場保健衛生課
15 金		
16 土		